

保健統計学	2 年・後期	1 単位	教授 豊田 修一
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32310422

1. 授業のねらい・概要

看護師・保健師活動（根拠に基づいた看護の実践，保健活動の評価，健康現象の説明等）における多種多様な数的データを統計的に扱うための基本的事項（変数間の関係，部分から全体の推測など）を教授し，理論的で客観的な情報の判断能力・活用能力を向上させる。

2. 学修の到達目標

1. 部分から全体を見るために必要な統計の手法の基本的考え方を理解できる。
2. 統計的推測の基本的事項について理解できる。
3. 統計的仮説検定の基本的事項について理解できる。

3. 授業の進め方

講義を中心に進めるが，学生の主体的な取り組みを期待する。

4. 授業計画

1. データの種類
2. 正規分布
3. 標本分布
4. 標本平均と大数の法則
5. 区間推定
6. 統計的仮説検定の概要
7. 統計的仮説検定の過誤
8. まとめ

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上の出席した者）80%，提出物20%で，総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：高木廣文「ナースのための統計学」医学書院 978-4260007726

参考文献：浅井隆一「医学統計の基礎のキソ1」アトムス 978-4904307243

その他適宜紹介する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

シラバスの授業計画の範囲の予習及び授業内容の復習で30分程度の学習を行なうこと。

8. 受講上の留意事項（先修条件がある場合は8.に記入する）

なし

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験実施の際に解答などを説明する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。